

取り組みや情報をSNSで発信しています。
ぜひチェックしてみてください。

フェイスブック
まちなね浜甲子園

Instagram
HAMACO:LIVING
machinone_hamaco

OSAMPO BASE
machinone_hama2

公式LINE
まちなね浜甲子園

一般社団法人まちなね浜甲子園

【正会員】
株式会社長谷工コーポレーション、京阪電鉄不動産株式会社、
アートプランニング株式会社、フジ住宅株式会社、積水ハウス株式会社
阪急阪神不動産株式会社、総合地所株式会社、近鉄不動産株式会社

【特別会員】
ファインシティ甲子園団地管理組合
西宮浜甲子園～明日区～団地管理組合法人
ファインシティ西宮甲子園団地管理組合

【個人会員】
新街区入居世帯

【発行元】
一般社団法人まちなね浜甲子園

【企画編集】
奥河洋介、青山めぐみ、宮本好、
岡本美紅、武田恵子、井川舞

【デザイン監修】
後藤田葵

【問い合わせ】
メール : info@machinone.org
電話 : 0798-20-0711
WEB : http://machinone-hamaco.org/
発行日 2021年7月1日



一般社団法人
まちなね
浜甲子園

2020年度活動報告書



「居心地の良いご近所」の大切さを実感した、この1年

2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に対応しながらの1年となりました。大勢で集まることや遠方に出かけることが難しい日々が続く中、「居心地の良いご近所」の重要性を感じる1年になったように思います。また、浜甲子園団地公園の西側への拡大、マンション・戸建て住宅への新たな入居など、まちの様子も変化しています。こうした変化を踏まえ、健康不安やストレス解消の機会づくり、孤立を防ぐ近所のつながりづくり、こどもたちがすくすく育つ環境づくりなど、多くの方々と協力し合いながら取り組んだ年となりました。



まちのねキャラクター「まちのたね」です

一般社団法人まちのね浜甲子園とは

浜甲子園団地エリアの再開発に伴い、民間開発事業者とUR都市機構の官民連携パートナーシップによって設立されたエリアマネジメント組織です。

開発事業者と新街区住民、管理組合が会員となり、コミュニティ醸成や地域課題解決、エリアの価値向上に向けた取り組みを展開しています。HITOTOWA INC.と近隣住民のスタッフが常駐して取組みをコーディネートし、浜甲子園団地自治会や武庫川女子大学等とも積極的な連携を行っています。コミュニティスペース「HAMACO:LIVING」とコミュニティカフェ「OSAMPO BASE」に加え、2020年度にオープンした、学びをテーマにした貸し教室「HAMACO:CLASS」の3拠点を運営しながら、地域の方々が気軽に立ち寄り繋がる場づくりやイベントを行っています。

まちのね浜甲子園の目指すもの

課題と呼べないかもしれない、でも隠れた困りごとを解決できる関係性があると暮らしはずっと豊かなはず。

「困った時に助け合える、緩やかなご近所づきあい」

「気兼ねなくまちに関われる機会」

「住民や多様な主体とともに創る新たな共助のしくみ」

エリアマップ 2020年度にルネ西宮甲子園や枝川西側の戸建て街区（ジオガーデン西宮浜甲子園・来育区）の建設が進み、今春より入居開始となっています。

2021年4月より入居が開始された、ルネ西宮甲子園<事業主：総合地所㈱>は、7階建て172戸の分譲マンション。その南側は、162区画の戸建てエリア<阪急阪神不動産㈱、フジ住宅㈱、積水ハウス㈱>が広がっています。また、浜甲子園団地第五バス停付近に、UR賃貸住宅建替え団地（6階建て226戸）の建設が進んでおり、浜甲子園団地エリアが新しく生まれ変わろうとしています。

3つの取り組みテーマと新たに始めた活動



子育て

子育て世帯向けの交流の機会や、関心ごとに応じた学びの場づくり。子育て世帯にとっての近所の居場所となるような拠点づくりを行っています。



オリジナル「子育て」情報誌

近隣幼稚園保育所早見表や近隣の習い事早見表など、利用者の声を反映した子育て情報誌をHAMACO:LIVING内に設置しています。実際に通ってる方にヒアリングして情報誌を作成しているの、ここでしか見れない情報が詰まっています。



健康

浜甲子園団地エリアで長く暮らすシニア層から、新しく暮らし始めた子育て世帯まで参加できるウォーキングや、地域団体と連携し、脳トレ・健康についてのお話などを開催しています。



健康チェック&脳トレ

毎週月曜に、武庫川女子大学薬学部先の生の監修で、タブレットを使った健康チェックを実施。継続することで、認知機能トレーニングができます。親子、ご近所のお友達同士などで参加していただいております、「元気？」と声を掛け合う緩やかなつながりが少しずつ生まれています。



防災減災

自助・共助の意識を高める取り組みを行っています。また、普段の様々な取り組みを通じた顔の見える関係づくりが、いざというときに助け合える関係に繋がると考えています。



「防災防犯情報」LINEオープンチャット

住民が情報発信・共有するLINEのオープンチャットを作成し、防災・防犯情報を共有しています。最近では、周辺地域の情報を知るコンテンツとして、お守り代わりに追加して下さる方が増えました。

Q&A よくある質問

Q. エリアマネジメントとはどのようなものですか？

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるため、住民・事業主・地権者等が主体的に、まちづくりや地域課題解決にかかわる取組みを継続的に進めていくことです。

Q. まちのね浜甲子園の活動期間は2022年度で終了するのでしょうか？

まちのね浜甲子園の活動は2023年度以降も現在の形を継続します。2022年度末に一部組織体制の変更を予定していますが、住民や周辺事業者と連携しながら、各拠点の運営など、地域のコミュニティ形成に寄与する事業を継続していきますので、引き続きよろしくお祈りいたします。



周辺地域連携事業

まちのよろず屋

「まちのよろず屋」は日常生活のなかでのちょっとした困りごとをお手伝いする活動。コロナ禍でできることとして近隣の「つどい場」と連携しています。住民さん同士が助け合って暮らせる街づくりをサポートしています。(連携団体：NPO法人なごみ)



浜甲トライあんぐる

子どもから高齢者まですべての世代が安心して暮らせる街づくりを目指し、互いに情報共有・連携しています。(連携団体：社会福祉法人円勝会、アリス甲子園、ローズガーデン甲子園、西宮市社会福祉協議会、西宮市高齢者あんしん窓口・浜甲子園)



AsMama

子育てでシェアを展開するAsMama主催の交流会を定期的に開催してきました。コロナ禍は、オンラインで交流会が実施されるなど、ご近所のママサポーターがこんな時だからこそ孤独な子育てにならないよう助け合いが生まれました。(連携団体：株式会社AsMama)



武庫川女子大学インターン

2020年9月よりデザイン校のインターン生を4名受け入れ、イベントのチラシ制作やchiMeの制作協力などを担当いただきました。また、イベントスタッフのボランティアとしてまちのねの活動に貢献いただき、現場を通じて多くのことを学んでいただいています。(連携団体：武庫川女子大学)

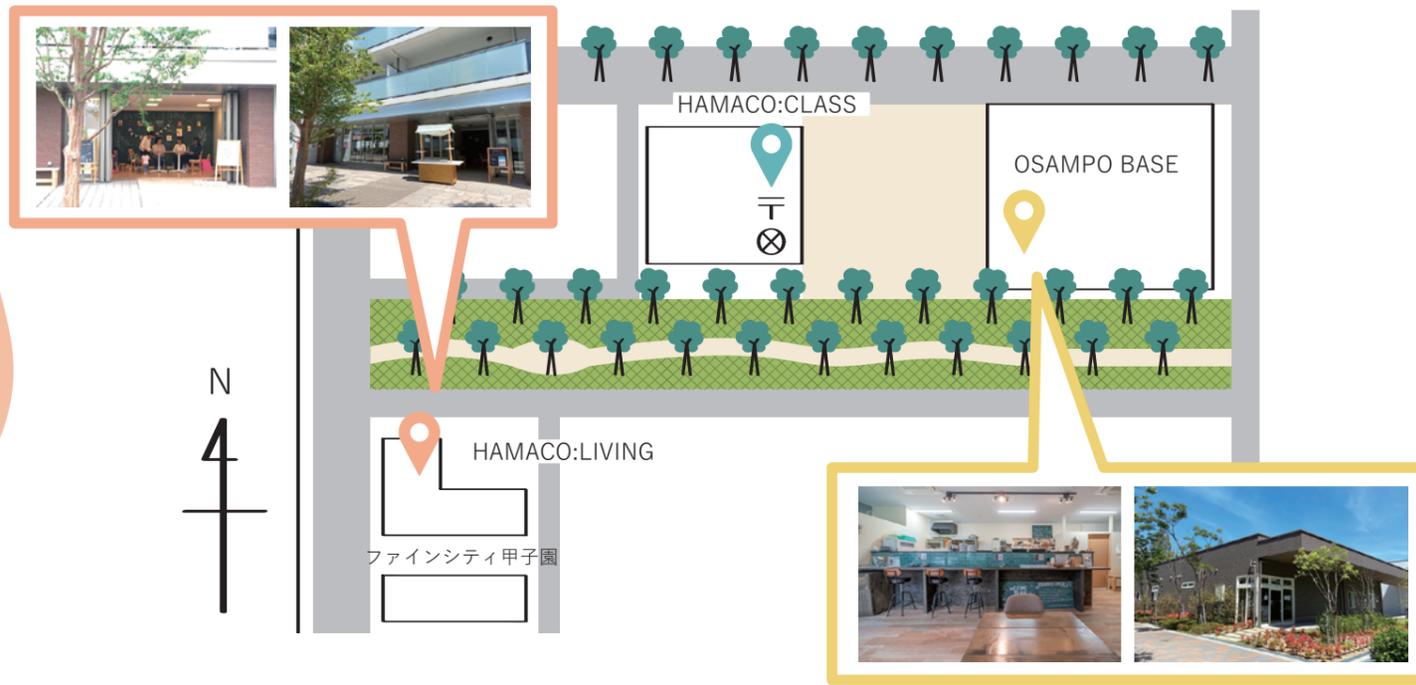


HAMACO:LIVING

みんなでつくり、みんなでつど

2017年4月の新街区入居開始とともにファインシティ甲子園 1階に、「HAMACO:LIVING」がオープンしました。コミュニティスペースとして開放していますが、今ではたくさんの小学生や、ここで自分企画を開催してみたいという方が訪れてくれています。

■ 開館日
 利用時間： 10:00～17:00
 ※水曜のみ13:00～17:00 開館となります。
 定休日：火曜・日曜・祝日



OSAMPO BASE

こだわりパンとフレッシュ野菜のカフェ

動物性の食材を使わず体にも地球にも優しいエコなお店として、地元寄りながら健康的なメニューを食べられるカフェを2018年にオープンしました。おうちでも安心して食べてもらえるよう、全メニューのテイクアウトを受け付けています。口コミやSNSを通して浜甲子園エリア外の方にも足を運んでいただくことも増えました。

■ 営業日
 金・土・日 9:00～14:30 (LO 14:00)
 ※イベント出店等に伴い、急遽お休みとなる場合がございます。

自由利用

誰でも気軽に立ち寄れる交流拠点として開放しています。宿題を持ち寄って放課後を過ごす小学生も多く、時計の読み方を教えてあげるなど他学年の交流も見られます。また、住民さん寄贈の本のコーナー「まちなね文庫」の本を借りに来られるシニア層も増えてきました。



貸切利用

新街区入居者説明会や周辺エリアに新設されたアフタースクールの説明会などで、活用いただいた1年でした。状況や人数に応じて、窓や扉を開放し、換気ができるため、安心して使えたと好評。公民館などの施設が使えないことから、お絵描き教室体験などの教室利用もありました。



その他活動・施設

はまこうガーデン
 戸建て街区「明日区」にあるミニガーデン。住民が野菜栽培に取り組める貸し農園です。さまざまな野菜が収穫できています。



ちいさな物語 BOX
 ハンドメイド作品を販売しているレンタルボックス。SNS等でBOXの販売を知った方が、お友達へのプレゼントやご自分のご褒美に買い物にいられます。



メニュー紹介

Cセット
 人気No.1の選べるトーストと季節の野菜や果物がたっぷり採れるファーマーズサラダのセット。



グラノーラ
 店内で手作りにしている、オーガニックメープルシロップを使った体に優しいグラノーラです。ネット販売も行っています。



- ・紅茶のグラノーラ
- ・ココア＆バナナ
- ・ココナッツ＆マンゴー

記念・季節イベント

🌱 シューレンの予約販売



クリスマスに予約販売した色鮮やかなクリスマスサラダとあわせて販売した「シューレン」は好評で、告知して間もなく完売しました！

🌱 2周年記念夕涼みバル



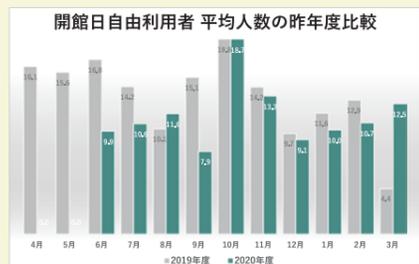
1日限定、アルコールとおつまみをご用意して、いつもとは違った雰囲気でお客さんをお招きしました。

コロナ禍の変化

緊急事態宣言によって2020年4～5月の約2か月間の臨時休館を余儀なくされましたが、6月より再開し、今ではコロナ前の活気を取り戻しつつあります。

🌱 コミュニティスペースの必要性

コロナ禍においても長期休暇中のコミュニティスペースの需要は高く、気軽に集える場としての役割を果たせました。入館記録や手洗いうがい、換気などの対策を実施し、運営を継続しています。



🌱 コロナ禍の新たな取り組み

2018年より継続的に開催していた「まちなねピクニック」は、緊急事態宣言下でもあり、中止という判断になりましたが、11月にソーシャルディスタンスを意識した野外イベント「まちスポ」を開催しました。その他、まちなねの運営に携わっている人の声から、様々な取り組みにも挑戦しました。



手作りしたマスクをプレゼントしたいという作家さんの声から、ちいさな物語 BOX 作家有志による「マスクプレゼント企画」を実施しました。



エリマネ組織として、休館中でもできることはないかと考え、まちなねスタッフ全員で「今だから伝えたい」スタッフブログを更新しました！

コロナ禍の変化

飲食店（カフェ）側のコロナ対策とお客様の感染防止対策のご協力によって、浜甲子園団地エリアのコミュニティカフェとして運営を続けています。

🌱 店内利用の変化

約2か月の休業により、売上が減少、テイクアウト営業に向けての資材・材料が品薄状態で確保が難しかった1年でした。無事再開した際には、お客様も自然と対面にならないように座っていただくなど、感染防止対策にご協力いただきました。

- 感染防止対策**
- アルコール消毒の設置
 - 感染防止対策掲示物（マスク着用、手洗いのご協力）
 - アクリルパネル設置（レジカウンターのみ）
 - 店内テーブル席の間隔をあける



- その他**
- Paypay 導入
 非接触型の活動が推奨されるなど「新しい生活様式」への移行を見込んでキャッシュレス化にしました。

🌱 テイクアウト販売を開始！

店頭 お弁当販売
 テイクアウト需要に応え、お弁当の販売を開始しました。動物性の食材を使用せず満足度の高いお弁当にするため試行錯誤しました。カフェに足を運ぶことがない方たちもお弁当なら持ち帰りやすく、とても美味しいとご好評いただき、たくさんご予約をいただいています。



Uber Eats
 在宅勤務や家事をしている方にもお届けできるよう Uber Eats を導入しました。お店に行かなくても安心してお店のメニューを食べていただけます。Uber Eats を通じてエリア外の方にもお店を知ってもらえるようになってきました。



HAMACO:CLASS

まちにひらけた、まなびあう教室

2020年7月に、学びをテーマに貸しスペースが誕生しました。青空が広がる浜甲子園団地中央広場に面するセンター街の一角に、こぢんまりと構えている「HAMACO:CLASS」では、学びあう教室・貸しスペースとして地域内外問わず、利用されています。

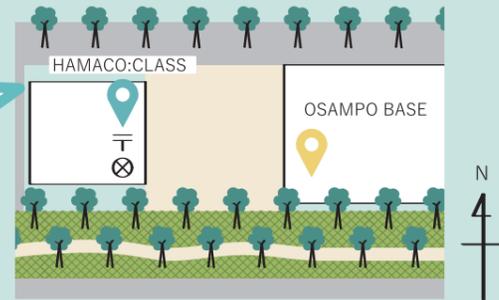
■ 開館日
HAMACO:LIVING に準ずる運営
時間外利用も含め、10:00~21:00の利用が可能です。

学びの教室

「Wi-Fi 完備」「コピー機も使用可能」な貸しスペースとして運営しています。貸切教室だけでなく、テレワークでの利用も可能ですので、ご興味のある方はお問い合わせください。

【教室情報】

- 毎週火・金曜 (14:00 ~ 19:00)
KUMON 枝川町教室
- 公文式 (算数・数学・英語・国語)
- Baby Kumon (0・1・2歳)



私たちが奏でるまちの“音”

拠点運営の他に、私たちが大切にしている事業があります。

皆さんが暮らしている浜甲子園団地エリアが、さらに魅力的な街になるよう取り組んでいる活動です。

まちなね・住民主体のイベント

まちピカ大作戦

プールパール(浜甲子園公園)の清掃活動として毎月第2・第4土曜日に開催しており、早くも2年が経過しました。最近では、新たに入居された住民も加わり、ファミリー世帯からシニア層まで幅広く参加いただいています。住民同士の顔を合わせる場として、ゆるやかな交流が生まれています。



まちスポ2020

コロナ禍であっても住民同士のコミュニティを育めないかと企画したイベント。子どもも大人も一緒に楽しめる「運動(スポーツ)」を通じ、新たな交流が生まれました。同時に実施した、まちなねの設立からの歩みを伝える「写真展」では、HAMACO:LIVING 開設当時の住民にとっては思い出に浸り懐かしい気持ちに。新住民にはまちなねを知ってもらう貴重な機会となりました。



エリア住民による活動

育ちの会~ありのまままで~

「まちなね浜甲子園でこんなことしたいんです！」そんな一言から始まった活動。元小学校教員でチャイルドカウンセラーの住民さんが発起人となり、まちなね浜甲子園スタッフと一緒に動き始めました。「みんなちがってみんないい。どんな人たちにも、自分らしくいられる場所を」をコンセプトに活動を続けています。



まちなね保健室

浜甲子園団地エリアの住民さんから「自身の看護師経験を生かして健康相談ができる会を開きたい」という相談をいただいたことから始まった活動。なかなか人には聞けないからだのことや健康について、気軽にお話してできる関係性を作っていけたらという想いで、毎月第2月曜にHAMACO:LIVING 前で開催しています。



2020 年度会計報告

貸借対照表

2021年3月31日現在 (単位:円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	48,542,018	流動負債	1,750,470
現金及び預金	32,617,491	未払い金	1,388,086
貯蔵品	65,280	前受金	259,835
前払費用	70,182	源泉預り金	20,549
未収入金	15,789,002	未収法人税等	82,000
未収法人税等	63		
		負債合計	1,750,470
固定資産	2,135,395	(純資産の部)	
有形固定資産	2,014,615	利益剰余金	
建物付属設備	1,640,459	その他利益剰余金	48,926,943
機械装置	259,679		
工具器具備品	114,447		
投資その他の資産	120,780		
敷金	120,780	純資産合計	48,926,943
資産合計	50,677,413	負債・純資産合計	51,155,829

損益計算書 (全体)

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日 (単位:円)

科目	金額	科目	金額
(経常損益の部)		(経常外損益の部)	
経常収益	23,336,992	経常外費用	
事業収益		雑損失	1
寄付金収入	13,789,320		
住民会費収入	2,056,000		
HAMACO:LIVING 売上	540,752		
OSAMPOBASE 売上	2,559,423		
HAMACO:CLASS 売上	633,530		
イベント売上	49,000		
菜園売上	44,000		
視察売上	27,000		
その他売上	9,000		
財務収益			
受取利息	417		
雑収入	3,628,550		
経常費用	24,931,010		
仕入	760,734		
原価消耗品費	111,698		
原価通信費	43,600		
給料手当	4,146,419		
法廷福利費	20,633		
イベント費用	41,259		
地代家賃	910,540		
事務用品費	445,772		
水道光熱費	502,304		
支払手数料	94,972		
租税公課	65,034		
保険料	34,938		
通信費	234,354		
業務委託費	14,825,500		
広告宣伝費	538,888		
支払報酬	1,663,750		
リース料	156,816		
減価償却費	333,474	税引き前当期純損失	△1,594,019
雑費	370	法人税、住民税及び事業税	82,000
経常損失	△1,594,018	当期純損失	△1,676,019